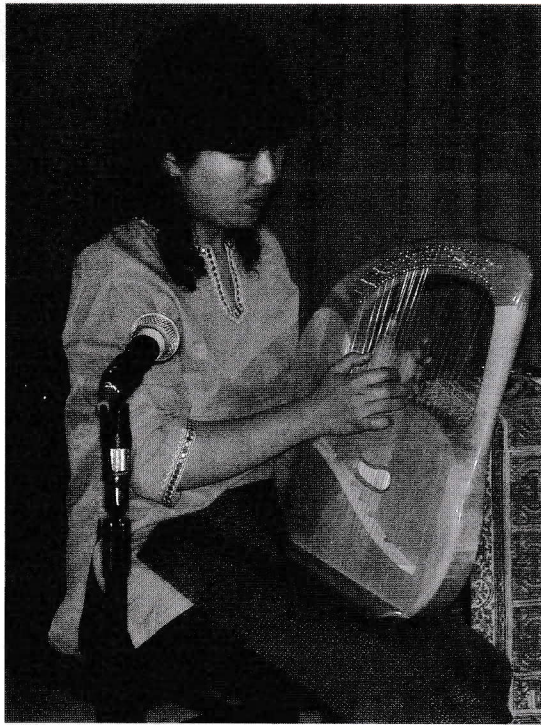


stage



▲宮川多加子&和田有希子
「音さがしに行こう」



▲劇団かしの会 松田朋子、植田祐介、村館芳典による演劇
「ここだけの話」



▲野崎芳美
「市民ミュージカルを歌う」

十和田で第三ステージ行われる

〈文・劇団かしの会／植田祐介〉

演劇空間スペースベン

今回の内容は、1.野崎芳美「市民ミュージカルを歌う」 2.宮川多加子&和田有希子「音さがしに行こう」 3.劇団かしの会 松田朋子、植田祐介、村館芳典による演劇「ここだけの話」の3部構成。

宮川&和田は「音遊び」。まずはトーンチャイムという楽器を使い、会場のお客様をまきこんでの演奏。宮川は青森市在住で、今後は各種施設等へ出向き、音遊びボランティアを計画中。和田は劇団かしの会所属。音遊びの後は、千

1994年から始まり、これまで一人芝居や朗読奉仕会、朗読劇などを上演。過去には、スペースベン（八戸市）所属の田中勉氏や山田景子氏も出演。

野崎は劇団かしの会所属。劇団で脚本、演出、音響を担当する傍ら、毎年2月に行われる十和田市民ミュージカル音楽を作詞作曲し、今回はミュージカルで使った歌を生で歌ってしまおうというもの。ステージで歌うのは20年ぶりの野崎でした。

6月28日（土）十和田市民文化センターAVスタジオにおいて、第17回第三ステージが行われた。第三ステージとは、十和田市民文化センター設立当初の「センターを使いこもう」という趣旨に沿い、3つの柱を中心に運営されるもので、①市内外の指導的立場に立つ方々に発表の機会を用意し、その存在を紹介すること ②市民が気軽に鑑賞できる場の創出 ③公演にあたって出演者の要求を実現するなかで得られる技術の向上とノウハウの蓄積 これらを柱に市民参加型事業の展開を模索するもの。要は、「パフォーマンズをしたい人」にはセンターが無料で場を提供してやるよ。但し入場料は無料だし、出演料もナシ」ということ。

8月 Friday Amusement Negative Shop

8月1日 (495回) 未定
8月8日 (496回) シバミカラオケBOX化計画
8月15日 (497回) 未定
8月22日 (498回) 未定
8月29日 (499回) シバミカラオケBOX化計画

※全て午後7時30分～、料金500円
チケットはスペースベンにて販売

Space BEN

駐車場はございませんので、車でのご来場はご遠慮下さい。
(近くに西町駐車場有り)

※スペースベンの上演内容は、ホームページまたはメールマガジンでご確認下さい。

※スペースベンでは、毎週月曜日午後7時30分から、沼尾美也子さんによりジャズダンスレッスンを開催しています。一度見学にいらして下さい。

FANSでは、脚本を広く募集しています。何か表現したくても躊躇み出せないでいるあなた、一度「物語」を書いてみませんか？ FANSでは、そんな方の思いを大切に舞台にのせてみたいと思っています。

スペースベンHPアドレス <http://spaceben.com/>
Eメールアドレス owner@spaceben.com

最後に個人的意見であるが、十和田市という町は芝居面では非常に恵まれた環境にあるのではなからうかと感じている。